



三条北ロータリークラブ週報

ENJOY ROTARY!

ロータリーを楽しもう！

国際ロータリー会長 ヒュー M. アーチャー 第256地区ガバナー 吉野一郎

例会日
1990. 2 . 20
累計 No 159
当年 No 30

会長／平松 利朗

幹事／稻田 憲治

SAA／笹原 勝治

例会日／火曜日 PM12:30~1:30

例会場／三条ロイヤルホテル ☎34-8111

事務局／三条市西四日町3-15-34
ヒューマン・ハーバー内 ☎35-7160

行 事： 会員卓話「出会い」河井増雄君

出 席： 本日の出席 49名中35名

先週の出席率 49名中37名 75.51%

先週のメークアップ： 2月14日 三条RCへ 落合益夫君 斎藤 正君

2月16日 吉田RCへ 高橋彰雄君

2月19日 三条南RCへ 中條耕二君 村山誠一君

ビジター： 東京江戸川RCより 山本厚生君

三条RCより 野水文治君 渡辺宏策君 近藤雄介君 渡辺喜彦君 大谷幸平君

三条南RCより 田中正佐久君

会長挨拶： 平松利朗

総選挙が終りまして、自民党が念願の過半数をクリアし、改選前とほぼ同数の安定多数を獲得致しました。一方、社会党の方も先の参院選に次いで大躍進であります。おタカさんブームも消費税の追い風も未だ健在というところでしょうか。ところが、公明、共産、民社の3野党は自社のはざ間で大幅に議席数を減らす結果になりました。最近言われるように、米英のような2大政党制になるのでしょうか。これまでの企業側と労働者という対立する2大勢力の構図ではなく、その中間に位置する層が増えてきている現状をみる時、社会党は今後階級政党からの脱皮を図かり、野党連合のリーダー格として政権担当能力を身につけ、真の国民政党に育っていくことが期待されます。とにかく国内政治の最大イベントである総選挙は終りました。これからは補正予算や日米構造協議など難しい問題が待ったなしで解決を迫ってくるでしょう。今度選ばれた「選良」の皆さんには、これから日本の針路を誤まらないよう、しっかりやってもらいたいものです。

幹事報告： 本間副幹事

◇水原RC創立30周年記念式典のご案内

日時 5月13日(日) 会場 水原町総合体育館

◇3月1日よりロータリーレート変更

現行1 \$140円→1 \$147円に

ニコニコボックス：

山本厚生君（東京江戸川クラブ）はじめまして東京江戸川から参りました。よろしく御願い致します。

渡辺喜彦君（三条クラブ）ボックスに協力させていただきます。

山口龍二君 2月3日に転居いたしました。今日ははやく帰ります。申し訳ありません。

外山晴一君 タイ、台湾に先週行って来ました。台湾は日本以上に産業の空洞化が進んでいる感じでした。タイは活気がありました。

今井克義君 日曜日、地元でのゴルフ初打ち、握りでタッピリいただきました。BOXへ。

高橋彰雄君 月ヶ岡養護学校の卒業式に出席して来ました。一生懸命に生きている子供達の姿を見、又、先生方の御苦労は大変だろうと思いました。成績が悪くてもおこらないことにしました。

吉川吉彦君 河井さんの卓話に期待して。

笹原勝治君 稲田幹事の立ちあがりを祈る。

内藤修君 途中退席にて失礼します。

山崎勲君 昨夜は落合会員と午前一時までカラオケの練習をしました。少しは上達したかな

卓 話：「出会い」河井増雄君



出会いについて話せということですが、出会いと言う言葉には、ロマンチックな意味がありますようです。私は学校を終ってから仕事で追われて参りましたので皆さんに申し上げるような物語的な出会いの話は持っていないのです。今までこれましたのは、すべて沢山の出会いがあったからだろうと思います。皆さん始め、出会った方々に感謝したいと思います。出会いとは、私の遍見と拡大解釈で、自分と人とか物とか、時代とか、その他が、自分自身と何んらかの関りを持ち、その時点が自分をどう変化を与えたかを振りかえて見て、その時点を言うのだろうと思います。私にはどんな出会いがあったかと振りかえて見ますと、最近のところから、私も61年に三条営業所を開店させていただき、その暮にロータリーに入れてもらったこと、ロータリーに出会ったことです。沢山の友達が出来、また仕事のこともお取引をいただいて感謝しています。今だにロータリーのことは良く理解していないのですが、出席と親睦がテーマに聞えるのですが、これが一番出会いを維持する方法だと理解出来ました。会社に居ましても、毎日社員と顔を会せて居ますが、仕事の関係で何日も話しを出来ないと、信頼されていないんだろうかと思い違いをし、イライラする人を見ます。そんな時、毎日出勤して顔を合せているだけで80%に近い親睦になっている。信頼されて居る社員なのですと言ったことがあります。その後、その人の態度に暖みを

感じました。ゴルフは私は腕は良くないのですが、始めたのは昭和48年頃かと思います。同級会など友達に会ったとき聞きましたら、ほとんどゴルフをしている人は居ませんでした。ゴルフは軽い運動になりますし、趣味的でもあり、練習すれば正確にボールが飛び科学的な面もあり、私はほとんど一人で行くことはありませんので誰かに合う機会を得、又、ミスショットをした時など大変立派な方でも、子供のようなしぐさを見ます。そんな時に親しみを感じます。もう一度、ゴルフの良さを再認識して練習しようと考えています。高校の頃読んだ本で夏目漱石の「心」だと思いますが、「物をすぐ捨てるな7年位たつと何かに役に立つ」との一言がどう言う訳か頭にいつまでも残り、あまり捨てたりするのが好きでなく妻と時々けんかになります。その言葉がある時、物でなく忠告なんだと思った時、何かむずかしい問題でもとけた様な気がしました。昭和45年に結婚したのですが、その頃、時々妻と教会に行きました。私はそんな信仰のある人間ではないのですが、説教を聞いて居る時、転勤して来たばかりでもありましたので、お客様も出来ないし、どうしてだろうと考えていました。ある時、教会に来ている人達は本当に神様があると思っているのだろうかと考えていると、そうだこの人達は信じているのだと思い、私も今まで何回も訪問したお客様は私と取引してくれるだろうかと迷っているのだ、きっと取引して下さるんだと信じれば良いのだと思いました。すると自然と言葉も堅苦しい使い方もなくなり、親しみのある言葉に変り、それ以後沢山のお客さんから取引をしていただきました。以上、私の出会ったロータリーとゴルフと本と妻の取りとめのないお話をしました。又これから出会うため何かが良く見えるように勉強してゆきたいと思います。ありがとうございました。

四つのテスト

— 言行はこれに照らしてから —

- | | |
|------------|------------------|
| I 真実かどうか | III 好意と友情を深めるか |
| II みんなに公平か | IV みんなのためになるかどうか |

2月27日例会： 会員卓話「海外に出張して！」外山晴一君

3月6日例会： シックで楽しいパーティー 19.00～ 会場 ロイヤルホテル